

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | つなMAYO   |    |     | 公表日  | 令和 7 年 2 月 15 日 |
|----------|----|--|----|-----|--|-----------------|
|          |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点       |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | 5  | 0   | ・1階と2階に指導訓練室があり、十分なスペースが確保されている。                                 |                 |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 5  | 0   |  |                 |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 4  | 1   | ・室内の段差のあるところは、差ができるだけ無いようにスロープで対応している。<br>・階段にマットをつけている。         |                 |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 5  | 0   | ・毎日、指導訓練室やトイレ等の清掃・アルコールでの拭き取り等を行っている。                            |                 |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 5  | 0   | ・建物自体が1階と2階に分かれており、またドアを開閉することで個別の部屋にして支援している。                   |                 |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   | 4  | 1   |  |                 |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 5  | 0   | ・本年度から早速参考にして業務改善に向けて活用している。                                     |                 |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 5  | 0   | 事例検討会やスーパービジョンを取り入れて、職員の支援に対する意見等を把握し、解決に向ける機会を設けている。            |                 |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | 4  | 1   |  |                 |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 5  | 0   | 職員資質向上のための外部研修を行っている。  |                 |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 5  | 0   | ・当事業所のホームページ内に公表されている。<br>・プログラムについてはInstagramで随時公表している。         |                 |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | 4  | 1   |  |                 |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 5  | 0   | ・子どもの最善の利益の保障と健全な育成を心がけ検討が行われている。                                |                 |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 5  | 0   | ・計画に沿った支援をしている。  |                 |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 5  | 0   | ・フォーマルアセスメントであるS-M社会能力検査第3版やインフォーマルアセスメントのABAを用いて適応行動の状況を確認している。 |                 |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5  | 0   |  |                 |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 4  | 1   |  |                 |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 5  | 0   | ・四季折々の季節の変化に興味を持てるようにするなどプログラムを変えている。                            |                 |

|              |   |  |   |   |  |   |
|--------------|---|--|---|---|--|---|
| 供            | 19  | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 5 | 0   |  |   |
|              | 20  | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 5 | 0   |  |   |
|              | 21  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 5 | 0   |  |   |
|              | 22  | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 5 | 0   |  |   |
|              | 23  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 3 | 2   |  | ・モニタリングの回数が少ないので、今後は増やして行く必要がある。            |
|              | 24  | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | 5 | 0   | ・①自立支援と日常生活の充実のための活動<br>②創作活動③地域交流の機会の提供④余暇の提供を組み合わせ支援している。          |   |
|              | 25  | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 5 | 0   | ・利用者本人の意思を尊重して支援している。  |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 26  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 5 | 0   | ・直接支援に関わっている者や、十分にヒアリングを行った者が参画している。                                 |   |
|              | 27  | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 4 | 1   | ・学校等へ訪問し利用者の様子を担任等からヒアリングしたり、学校等での支援のあり方を聞き取ったりしている。                 |   |
|              | 28  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 5 | 0   |  |   |
|              | 29  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 3 | 2   | ・就学前の情報は相談支援員から情報共有は行っている。   | ・就学前のご利用者様が通所がなかったこと。                       |
|              | 30  | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 2 | 3   |  | ・今年度は放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する利用者がいなかった。 |
|              | 31  | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 4 | 1   | ・利用者のケースに応じて相談や助言を受けている。   |   |
|              | 32  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 4 | 1   | ・地域の図書館などのおはなし会やイベントに参加している。   |   |
|              | 33  | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | 5 | 0   | ・案内があり参加できる状況であれば参加している。   |   |
|              | 34  | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 5 | 0   | ・日々の支援記録表に利用者の状況や課題を記して保護者へ伝えている。<br>・送迎時に利用者の特記事項があれば直接保護者にお伝えしている。 |   |
|              | 35  | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 2 | 3   | ・ご家族での対応力の向上を図るために、情報提供は行っている。<br>・保護者に対して茶話会開催の案内をした。               | ・ご家族が参加できる研修の機会は提供できていない。                   |
|              | 36  | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 5 | 0   | ・利用契約時に説明している。   |   |
|              | 37  | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 | 0   |  |   |
|              | 38  | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | 5 | 0   |  |   |
| 39           | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4  | 1 | ・家族から相談や要望があれば、都度連絡を取り合い、場合によっては直接お会いして面談や助言を行っている。 |  |   |

|          |  |  |   |             |   |  |
|----------|--|--|---|-------------|---|--|
| 保護者への説明等 | 40   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 1           | ・保護者が集まり、支援員と保護者や保護者同士で情報交換等を行う茶話会を開催した。                            |  |
|          | 41   | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 5 | 0           |   |  |
|          | 42   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 5 | 0           | ・活動状況は毎日Instagramで発信している。<br>・HPからInstagramへ移行出来るように設定している。         |  |
|          | 43   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 5 | 0           | ・ご契約時にプライバシー保護の観点については説明しており、Instagramへの写真の掲載についてはモザイク処理をする等配慮している。 |  |
|          | 44   | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 5 | 0           |   |  |
|          | 45   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 0 | 5           |   | ・コロナやインフルエンザなどの影響でまだまだ出来ていない。<br>・事業所の規模的にも未だ対応出来ていない。 |
| 非常時等の対応  | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 0 | 5           | ・支援プログラムの中に避難訓練等の訓練を組み込んでいる。  | ・マニュアルはあり、訓練もしているがご家族様には周知出来ていない。                      |
|          | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 5 | 0           |   |  |
|          | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | 5 | 0           | ・ご契約時に保護者に対してしっかりと聴き取りを行っている。                                       |  |
|          | 49   | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 0 | 5           | ・ご契約時に保護者から聴き取りを行い、アレルギーに該当する食品は除去し、事業所内でダブルチェックをしておやつ等を提供している。     | ・医師の指示書のご提出がこれまでになかったため、今後は出来るだけ提出して頂くように働きかける。        |
|          | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 5 | 0           |   |  |
|          | 51   | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 4 | 1           | ・悪天候については出来ている。   |  |
|          | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 4 | 1           | ・支援後に記録する支援記録表を記入するとともに、職員間で共有している。                                 |  |
|          | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 5 | 0           | ・11月16日に研修済。  |  |
| 54       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5  | 0 | ・1月31日に研修済。 |   |  |